

シルバー しながわ

Silver

新年あけまして おめでとうございます

一面の雪景色に映える富士のお山。いつの時代になっても富士山は日本の宝であり、私
たちを温かく見守っています。今年こそ、会員の皆様が事故なく穏やかで元気な一年を過
すことが出来るように願っております。

この写真は、もう富士山を何回も撮られてきた会員さんの力作です。



今年の干支を筆耕班宮下由紀子会員に書いてもらいました。

酉は鳥ですが、もともとは酒つぼを意味し、収穫した果実から、
酒を作るという行為に、由来したという説があります。

新春を迎えて

品川区長 濱野 健



会員の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には良き新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

品川区シルバー人材センターにおかれましては、地域社会の活性化、就業機会拡大にご尽力されており、皆様の日頃からのご努力に対し、心から敬意を表するものでございます。

今、品川区では、介護保険制度改正により、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活を送れる体制づくりをさらに進めるため、昨年から協議体を設置し、品川区シルバー人材センターにも参加いただいております。今後も、地域支援サービス提供者として、活躍の場を広げていただけるよう、区として期待しております。

さて、品川区シルバー人材センターは本年4月に40周年という節目を迎えられるということで、大変喜ばしいことでもあります。これまでの会員、事務局の皆様が積み重ねてきた歴史に畏敬の念を抱くとともに、今後も末永く歩み続けていただきますようお願いいたします。

品川区シルバー人材センターは、地域社会と大変密接な関係を築いていただいております。品川区といたしましては、引き続き支援に努めてまいりますので、今後とも宜しく願っております。

本年が会員、事務局の皆様にとりまして、幸多き一年でありますことをお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。



新しい年にあたって

会長 戸川 五郎



新年明けましておめでとうございます。

会員ならびにご家族の皆様には、穏やかに新しい年をお迎えることとお喜び申し上げます。

また、日頃から品川区シルバー人材センターの事業にご理解とご協力を頂きまして誠に有難うございます。

さて、国の最近の統計調査によると65歳以上の高齢化率は27%を超えており4人に一人が高齢者となっております。こうした状況の中で、就業を通じて健康の維持、生きがいを促進し、地域社会に貢献していくというシルバー人材センターの果たす役割は益々大きく期待されているところでございます。

しかしながらセンターを取り巻く状況は、会員の減少、契約金額の減少、事故発生件数が減らないなど大変厳しい状況にあります。また、適正就業の指導もあり、これまでの請負、委任の仕事についてもより適正な契約等の改善をしていく必要があり、今後も、理事会、事務局が一体になってセンター運営についてさらに尽力していきたいと考えております。

ところで、本年はセンター発足40周年と節目の年を迎えます。現在、実行委員会を設置し、6月の定時総会等には会員の皆様と一緒に楽しく過ごせる記念行事などのイベントも検討をしているところです。今年も一年が充実した年となるように、会員の皆様のご健康とご多幸をお祈りして、年頭のあいさつと致します。



上半期の執行状況について

事務局長 久保田 孝之

十月の理事会において上半期の事業報告と監査報告をいたしました。平成28年度の契約金額は、現在のところ6億5千万と目標12億7千万の51%と順調に推移しております。しかしながら民間部門において極端に大きな減の契約は見られないものの全体的にギリ貧状況が続いており、景気の回復が隔々までは浸透していません。次いで就業率は既に81%と引き続き高い数値になっております。

本年度も、東京労働局、しごと財団などから適正就業の指導がありました。継続した契約方法の見直しや仕様書の工夫を図るなどで対応しております。また、来年の各地区の新年全体会において会長など三役から会員向けに適正就業のお話をする予定にしております。会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。下半期は民間部門の伸び率が一層鈍くなると言われておりますが、順調に決算に到達できるように、さらに努めてまいります。

一方、会員数については昨年度と比較してやはり66名の減と大変厳しい状況が続いて

年間事業目標と上半期の執行状況

	28年度目標 (27年度実績)	28年度 上半期	目標との 達成率
1 会員数 (名)	2,700 (2,513)	2,461	91.1%
2 受託件数 (件)	16,500 (17,836)	9,089	55.0%
3 契約金額 (万円)	127,000 (125,740)	65,235	51.3%
4 就業実人員 (名)	2,100 (2,122)	1,997	95.0%

おります。本年度も事務局として多様な機会を通じてPRしております。その一環として会員募集ポスター等を新しく作製いたしました。地区の新年全体会でお渡ししますの貼付の協力をお願いいたします。協力いただいた会員の方には素敵な粗品を差し上げます。

このように会員数についてはまだまだ減少傾向に歯止めをかけられない状況です。会員の皆様もご近所、お友達、お知り合いの方に今一度声をかけるなど勧誘へのご支援をお願いいたします。

『初心者向けパソコン講習会を初めて実施』

開催日 10月25・26日 中小企業センターで開催

参加者 18名

センターとしては初めての試みで、今回はシルバーセンターの施設管理をしている会員が対象です。参加希望者が多く、専門の講師もお二人用意しました。美人の先生とイケメン講師で、みなさん俄然やる気が湧いたようです。参加者十八名中、まったく初めてという方が十三名でした。電源を入れる所から始まり、マウス操作やキーボードの説明がありローマ字打ちでスタートです。キー自体触るのが初めてのの方は、緊張のあまり力が入りすぎて、思わず「あ」と打つところ「あああああ」の連発。軽いタッチでキーを打つ事に慣れないうちは苦労していたようです。それでも参加者の皆さんはめげずに、帳票の作成、インターネットからの図の挿入、配置などが最後は立派に作成することが

出来ました。悪戦苦闘してぐったりした会員さんもうらっしゃいましたが、一つやり終えたという満足感で一杯の様子でした。パソコンは一回受講すれば習得できるものではありません。今後必要に応じて講習会の開催を検討してまいります。会員の皆様も機会を捉えてチャレンジして見て下さい。

センターとしては初めての試みで、今回はシルバーセンターの施設管理をしている会員が対象です。参加希望者が多く、専門の講師もお二人用意しました。美人の先生とイケメン講師で、みなさん俄然やる気が湧いたようです。参加者十八名中、まったく初めてという方が十三名でした。電源を入れる所から始まり、マウス操作やキーボードの説明がありローマ字打ちでスタートです。キー自体触るのが初めてのの方は、緊張のあまり力が入りすぎて、思わず「あ」と打つところ「あああああ」の連発。軽いタッチでキーを打つ事に慣れないうちは苦労していたようです。それでも参加者の皆さんはめげずに、帳票の作成、インターネットからの図の挿入、配置などが最後は立派に作成することが



パソコンを見つめる眼は真剣そのもの!

11月の安全就業 強化月間の結果

11月の安全就業強化月間の取り組みは、これまでの「つま先立ち体操」「KY運動の実施」「一人ひと声かけ運動」などの取組みの他に安全パトロールの強化をしてまいりました。植木現場や清掃現場など、予定されていたパトロール回数を上回る実施をしました。その中で植木班は、昨年の重篤事故以来、独自の安全就業のルールを自ら定めて事故防止に努めてきましたが、残念ながら一部に不適切な就業状態が見られました。何度か繰り返し指導を続けた結果、改善の兆候が見られたところです。

このような取り組みが事故の減少に繋がってくることを願っているのですが残念ながら11月は2件の事故が発生しております。交通指導誘導員に従事している会員で巡回中につまづいて怪我をされたもの。もう1件は、区民公園周辺の清掃従事者で管理事務所に向かう途中で怪我をされたものです。怪我をされた会員からお話を伺ったところ『ちょっと、うっかりしていた』など、やはりヒューマンエラーを伴うものでした。

しかし、今回の事故で簡単に見逃すことが出来ないのはけがの状態が重いことです。このように一旦、事故に遭うと大きな怪我に繋がってしまうのです。

会員自らが仕事中、仕事への行き帰りを自分自身で何度も注意してもらえないのですが、共通しているのは事務局職員などから一度も安全就業についての注意や声掛けをしてもらったことがなかったということ。やはり少しでも会員さん達が自覚をしてもらうためにも声掛け等は重要です。これからも地区の役員さんにも協力を頂いて運動を継続していきたいと考えております。

これから寒い時期になりますと人間の身体は縮こまりがちになり事故に遭う機会が多くなつてまいります。昨年1月から3月までで12件の事故が発生しています。この時期こそ、注意してご注意ください。特に自転車などを使用している方、油断しないでください。どこに事故の要因が潜んでいるかわかりません。怪我をされたら簡単に済まないことをもう一度、自覚してください。

また、元気でお仕事を続けていただくためには、ご自分の健康状態の把握が大切です。毎年、健康診断を受診することを忘れないでください。2月は本年度3回目の安全就業強化月間です！

事故0を目指して会員の皆様のご協力をお願い致します。

*今年度のスローガン

危険予知 行きも帰りも 職場でも
「危ないよ」その一声が 危険予知

「安全就業グッズ」の 配布について

今年の安全就業グッズは懐中電灯です。

冬場は日が落ちるのも早く、特に施設管理や喫煙マナーアツプ等のお仕事をされている方は、懐中電灯が必需品ではないかと思えます。また、その他緊急時にも役に立ちます。今回は「2WAY」パワフルライトを全会員に無料で差し上げています。最寄の事務所までお越し下さい。

- 一 引取り期間
平成29年3月31日まで
- 二 引取り方法
最寄事務所にて会員番号と氏名を記入するだけです。(会員番号は事務所調べること出来ます)
- 三 その他
単三電池三本は各自で用意下さい。



地区全体会

地区全体会は年2回各地区で行われますが、夏の全体会では最近の「オレオレ詐欺」などをとりあげました。各地区の取組みの様子を再度掲載いたします。

●大井西地区

八月十四日(日) 大井第三区民集会所で開催。参加人員28名
始めにつま先立ち体操の継続実施や自転車利用時の注意喚起など安全就業について古賀副委員長よりお話がありました。

講演 『高齢者の交通事故防止とオレオレ詐欺について』
刑事課 久保様

交通課の松本様からは標識や信号機などのツールを使い大変丁寧な説明がなされ、高齢者の事故防止には目立つ色の服装が重要な事。また、刑事課の久保様からは、未だに「オレオレ詐欺」が蔓延しており、年々手口が巧妙になつて被害者が後を絶たないなど、高齢者にとって身近な話題に全



公益社団法人 品川区シルバー人材センター
大井西地区全体会

出張着付け



晴れ着姿もバッチリ

現在、出張着付けをしている会員さんは14名です。平成22年から新規事業として始まり6年が経過します。1番初めのご注文は成人式の振袖でした。着付けの注文数は、年に平均60回ほどで、最も多い着物の種類は訪問着です。

出張着付けの魅力は、安価で高い技術が受けられる点です。写真の方は岩崎節子会員(戸越地区)です。着付けを40年近くしているベテランです。若い頃、着付けを他の人にしてもらい、いつか自分一人で着たいと夢を持ち、品川区で開催している着付け教室に参加し、着付けで有名な山下悦子先生と出会いました。

それから、より勉強したいと山下先生の教室で学び、検定を受け師範になりました。教室を卒業しただけでは着付けをすることは不可能で、その後、結婚式場で18年間着付けを行ない、現在の技術と知識を得たそうです。最近の若い方の体型は欧米化

色のないいつもの日を、着物で艶やかに特別な日に

により着物が合わなくなっていますが、そこはプロの技で、しっかりと補正を行ない、体の凹凸をなくすことで、粋な装いにしています。

着くずれせずに、きれいに見える着付けのポイントは主に2つです。1つ目は体の凹凸をタオル等で埋めて寸胴にすること。2つ目は長じゅばんをきれいに丁寧に着ることです。

初めて着物を着る方も多く、着付けをする会員さんは驚くことや大変な思いもたくさんありますが、受けたからにはお客様様に満足していただけるようにと、過去の経験や創意工夫を凝らし難なくこなしています。

皆さんもこの機会に、いつもの毎日を、お着物で特別な日にしませんか。

料金は、浴衣で3,800円、訪問着等4,200円、留袖等5,



着付け作業中の岩崎会員

500円、七五三4,200円程度です。今年度から若い方にもご注文いただけるように「変わり結び(別途1,000円)」も受けるようになりました。ご注文は、荏原支部まで。お待ちしております。(☎5751-3334)

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

- 1月12日(木) 午後1時~午後4時
本部 伊藤 理事
- 荏原支部 和泉 理事
- 2月9日(木) 午後1時~午後4時
本部 門馬 理事
- 荏原支部 伊藤 理事
- 3月9日(木) 午後1時~午後4時
本部 和泉 理事
- 荏原支部 伊藤 理事

謹賀新年



皆様のご健康とご多幸を

お祈り申し上げます

理事長・監事一同

員興味深く真剣に耳を傾けていました。

八潮地区

八月七日(日)に八潮地域センターで開催。参加人員42名
講演 『自然災害の対策と準備』
講師 八潮防災協議会会長

本間 謙様

「八潮団地は南北約1km、東西約500mで東京ドームの約8.8個分の広さがあります。

ご存知のとおり埋め立て地域なので地震が不安と感じる方も多いと思いますが、建物の基礎は硬い地盤まできちんと届いていて、建物倒壊の危険は品川区内でも低い地域とされています。また火災危険度も低いいため、内陸からの避難者も考えられますが、その受け入れについては今後の課題であると思っています。

自然災害は人の力では防ぎきれないので地域ぐるみで訓練を行なうなど、防災より減災に力を入れています」とのことでした。

地域の防災として住民自らが熱心に取り組んでいる様子がじつじつと伺えました。

最後に高橋会員の指導により



八潮地区恒例の「健康体操」を参加者全員で行って、全体会を終了いたしました。



新年地区全体会へのお誘い

開催日	地区	開催場所	開始時間	会費
1月 9日(月)	中延地区	荇原第4地域センター	午前11時～	¥1,000-
1月14日(土)	品川北地区	品川第1地域センター	午前11時～	¥1,000-
1月20日(金)	戸越地区	中小企業センター	午前11時～	¥1,000-
1月21日(土)	大井西地区 荇原地区	大井第3地域センター 荇原第1地域センター	午前11時30分～ 午前10時30分～	¥1,000- ¥1,500-
1月22日(日)	品川南地区 八潮地区	品川第1地域センター 八潮地域センター	午前11時～ 午前11時～	¥1,500- ¥1,000-
1月29日(日)	大井東地区 大崎地区 大井地区	南大井文化センター 大崎第1地域センター 大井第3地域センター	午前11時～ 午前12時～ 午前11時	¥2,000- ¥1,500- ¥1,000-



各地区のこれまでの歴史などを取り上げていきます。 第6回

戸越地区のこれまでの歩み

戸越地区委員長 稲見 治男

戸越地区とは、どんな地区？

品川区シルバー人材センターの発祥の地である豊町三丁目現在のゆたか支所が中心です。

当時の会員は約二百名。現在では三百八十名の大所帯の地区であります。

地域は、戸越一丁目から戸越六丁目、豊町一丁目から六丁目、二葉一丁目から四丁目の十六町会と広範囲の地区になつていきます。

戸越地区はどんな町？

豊かな緑の戸越公園、文庫の森。戸越公園は熊本藩主細川利重が下屋敷として拝領され、その後熊本藩新田氏が戸越屋敷として明治三十三年に整備されて現在の戸越公園になりました。

文庫の森は、熊本藩分家新田氏の下屋敷であったものを明治二十三年に三井家が所有、三井文庫、文士の文庫、文士の森から現在の文庫の森に至っています。

戸越地区の商店街は戸越公園駅を中心に大井町駅から中延駅までの範囲に広がっています。

しながわPLAZAは、大井町駅から品川区役所まで、二葉中央商店街は三間道路東急バス路線、戸越公園駅前商店街は、南口中央から宮前道、戸越銀座商店街は、東急池上線



戸越公園 薬医門

戸越銀座駅と戸越地区はいくつもの商店街に囲まれています。また、商店街からはみどりや花のフェスティバル、スネークパレード、大商店祭りなどのイベントの仕事をシルバー人材センターの会員が引き受けて商店街の発展にも寄与しております。

戸越地区のモットーは、元気、やる気、思いやり。

より高いステージの地区活動を目指して会員一丸となって頑張りたいと思っております。

地区日帰りレク

たまには近場もいいもんだ！
横濱中華街

大崎地区
十月七日。大崎地区で総勢三十二名にて日帰りレクが実施されました。

大崎地区のレクリエーションは、電車を使った日帰り旅行です。東急電鉄から発売されている「旅グルメきつぷ」を利用して横濱中華街へ行ってきました。

暑くもなく、寒くもなく、天気にも恵まれた当日。日黒駅に集合し、駅の窓口にて各自で切符を購入。日黒線に乗り、約三十分ほどの電車旅です。

中華街に到着後、約一時間の自由時間。各々で中華街を散策です。みなさん、お目当ての雑貨屋さんや中華菓子のお店でお土産を購入。平日にも関わらず、修学旅行の学生さんや多くの人で賑わっていました。歩いていると、肉まんや小籠包、他にも出店がたくさんあり、あちらこちらでいい匂いがします。この後は昼食なのでぐつと我慢。

「重慶飯店 別館」にてお待ちかねの昼食です。円卓を囲み、おいしい中華をいただきますながら、会話が弾みます。

昼食後は元町まで歩いて、お買い物。中には港の見える丘公園まで行った人もいたり、中華街でさらにお買い物を楽しみました。

帰りには、もう少し残って散策する人、途中下車して寄り道する人それぞれ解散となりました。お疲れ様でした。



中華街入口の關帝廟道

会員さん趣味のコーナー

『手作り工芸品を50年間作り続けて』

品川南地区 山本 園会員

写真の「靴の工芸品」どんな材料でできていると思いますか。答えは、芯は石鹸で表側をリボンテープで包んでいます。

このような工芸品を作るきっかけは、もう50年前にさかのぼります。近所の友達が作っているのを見て、わたしも作ってみたいなあと思いました。いくつか作って何点かを品評会に出したところ、何と表彰状を頂くことになり、自分自身もびっくりしました。すっかりうれしくなり、作り続けて現在に至ります。最初の作品は、靴でしたがその後百合の花、続いて最近の作品は、蝶々、帽子などです。今年の共助会旅行の際にもビンゴの景品として差し上げました。

作品を作ってどんなところが楽しみかと言うと、きれいにできると楽しいし、いろいろな形とガラを組み合わせたところがとっても魅力的です。これまでに確かな記憶はないですが、もう数千個は作って町会の人や勤め先の東品川シルバーセンターに売られるお年寄りにあげています。「ありがと、とってもきれいにできているね」と言われると、また作ってあげようという気持ちになってきます。かつて、病院でヘルパーさんをやっていた時も患者さんにあげて喜んで頂いたことを思い出します。

手を動かすことが大好きなのでこれからも、カラオケで「演歌」を歌うことと共にできる限り続けたいと思っています。



靴の工芸品



作品制作中の山本会員

会員さん趣味のコーナー

『四国巡礼で新しい自分と出会えた慶び』

中延地区 田中ミヤ子会員

私はシルバー人材センターに平成11年6月に入会し、17年が経ちます。

その間、夫を亡くし、子どもたちは個々に別の家庭を築いてあまり会えず、心に穴が開いたような寂しさを日々感じていました。そんな時、有楽町の国際フォーラムで四国礼所巡りの案内イベントがあり、説明を聞いたところ元々旅好きだったこともあり、非常に感銘を受け心にじんわりと残るものを感じました。

その後、シルバーのお仕事を続けながら1年かけて88ヶ所を歩き、他にも坂東礼所巡り、秩父礼所巡り、西国礼所巡りを歩き、ついには80歳目前の5年8ヶ月もの長い年月をかけて100観音寺を踏破しました。

時には、台風の日もあり、カッパを着て暴風雨に負けずに歩いたこともありましたが、また、巡る寺は山奥が多く、階段がとても辛かったですが、寺の壮大さと夢中だったこと。そして巡っている最中、四国では皆さんが優しく、ハンカチやみかんなどの「お接待」を受け取ることが高まりました。

制覇した今では、心にあっただもやもやとした荷が下りたような気持ちでいっぱいです。実際にやり遂げた今「心頭滅却火もまた涼し」と碧巖録(へきがよろく)にある言葉通りに無念無想の境地になり達成感と日々の充実感をより一層感じることができました。

皆さんも無理と思っただけで諦めず、まず行動してみよう。意外とできるものかもしれません。これから努力を惜しまず、老いに向かいより良い人生の最後を迎えましょう。



四国巡礼中の田中会員

会員の皆様

普段やっていること、これからしようと思っっていること、どんなことでも結構です。投稿を歓迎します。写真やこんな趣味等募集しています。事務局まで



共助会旅行

歴史に触れる大内宿・武家屋敷の旅 〜会津芦ノ牧温泉〜



11月20日〜21日の一泊二日、バス3台121名にて大内宿や武家屋敷を巡ってきました。

1日目のバスでの道中は、大井町出発時は晴れていたものの、栃木県に入った頃から霧が濃く雨も降ってきました。しかし間もなく雨もやみ、青空の向こうに虹を見ることができました。大内宿では見事な茅葺き屋根が軒を並べ風情ある街並みに圧倒されました。

2日目は、寒さが心配されましたが皆さんの日頃の行いがよく快晴で暖かく心地よい天候のもと『会津武家屋敷』を見学しました。

見事な菊人形の豪華さと江戸時代の生活様式を垣間見ることができました。

旅行に参加した会員さん、お疲れ様でした。リフレッシュした新たな気持ちでお仕事に励んでください。



会津武家屋敷の菊人形



大内宿の古民家

40周年記念行事について

本年は、品川区シルバー人材センター発足40周年を迎えます。これまで品川区を始めとした多くの支援や会員の皆様のご努力によってセンターはここまで大きく成長することができました。

これからのセンターの更なる発展を目指して現在、実行委員会を設置し、記念行事、記念品、記念誌の発行などを検討していく予定にしております。どんなものになるのか節目にふさわしい催し等を考えておりますのでご期待頂きたいと思えます。

会員総数

平成28年11月末日現在

2,466名

男 1,406名

女 1,060名

訃報

現副会長 本田美津子様が12月12日ご逝去されました。

本田様は副会長および理事として長年センターに貢献されました。

慎んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

あとがき



昨年は、東京都に初めて女性の知事が誕生しました。我が国において女性が社会的に活躍するようになって久しいですが、その地位を高めたのは社会情勢の変化により女性の活躍を求めめる分野が急速に拡大しつつあるためで、シルバー世代の活性化と今後の各種事業の展開においても大変重要な柱となっております。

一方、リオ五輪とパラリンピックが大成功を収めて終了し、いよいよ次の東京に向けて走り始めました。災害復興と合わせて画期的な大事業になり、その波及効果は多大なものになると期待されています。

このような機会に人生経験豊かなシルバー会員が、その力を十分発揮することにより創立四十周年を迎える我が人材センターも、飛躍的に発展する年になりますよう年頭にあたり心から祈念申し上げます。

(担当理事 佐藤 利行)